

拝啓 向暑の候、貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。
共和ゴムの寺阪です。



代表取締役 寺阪 剛
Takeshi Terasaka

コロナ禍で来日がずっと延期となっていましたベトナム人技能実習生3名も無事に来日し先月から当社・枚方工場で働いてくれています。既にベトナム人2名、韓国人1名を採用してきました。国際競争力が全く無くなってきている日本で働きたい、日本はとても良いところであると思ってくれていることがとてもありがたいと感じておりますので、彼らの期待を裏切らないように誠心誠意仕事をしっかりと教えていきたいと思っております。ベトナム人4名と、僕も含めた日本人社員6名が、サッカー経験者なので、思い切って「共和ゴムFC」を発足しました。来年からソサイチ(7人制サッカー)関西リーグに加盟するため、先月から月2回のペースで練習試合を行っています。6/10には決起集会を行い、仕事の話は厳禁で、サッカー談話で大いに盛り上がりました。一応、各人のポジション、フォーメーションも決めました。そして6/19(日)にフットサルコート2面を貸切りにして、僕が25年間所属している社会人チーム・長尾FCとの練習試合(8人制サッカー)に臨みました。結果は・・・残念ながら完敗でした！2-1-3-1のフォーメーションで臨みましたが、相手にコンビネーション良くボールをうまく繋ぐ守勢に回ることが多かったため、途中から3-3-1のフォーメーションに切り替えてからだいぶ盛り返し良い試合をしましたが、チーム全体の運動量の低下もあり、逆転まで持ち込むことはできず、最後にまた立て続けに失点してしまいました。チームとしての反省点・弱点ばかりが浮き彫りとなりましたが、とても良い経験をさせていただきました。7/18(祝)に出場する初の公式戦・1DAY大会は8人制サッカーなので、しばらくは8人制で練習しておきます。基本はバランスが良い2-1-3-1の習熟度を上げたいところですが、ハードルは高いですが、短期間で3-3-1も含めたフォーメーションを試しておくことになりそうです。攻撃的な選手ばかりでDF経験者がとても少ないのがチームとしての弱点です・・・やっぱりサッカーは守備が重要です。ある程度、守れたらカウンター攻撃も多用できるので、ある意味、ボール支配率を高めるのは諦めて堅守速攻型を目指す必要があるのではないかと悩んでました。(仕事の悩みではなくサッカーで悩んでました…笑)本日に「堅守」かどうかは置いておき、敢えて相手にボールを持たせて、守備の意識を高めて自陣でボールを奪取することを目指そうと思っております。面白いサッカーではありませんが、相手が嫌がるチームを目指したいと思っております。



仕事とは全く関係ない話で本当に恐縮ですが、皆様方にも陰ながら「共和ゴムFC」の応援をして頂ければ幸いです。
敬具



<http://www.kyowa-r.com/>

KYOWA
RUBBER
NEWS
LETTER

共和ゴムニュースレター 第79号
2022年7月発行
ニュースレターのバックナンバーは
弊社ホームページでご覧いただけます。

共和ゴム株式会社

Tel. 072-855-1039(代表) / Fax. 072-855-1090(代表)

本社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3丁目4番地3

東京営業所

〒103-0027 東京都中央区日本橋2-15-3日本橋HYビル4F

栃木事業所

〒323-0057 栃木県小山市南小林439

島根よしか工場

〒699-5522 島根県鹿足郡吉賀町七日市459番地1

当社はSDGsの開発目標17すべてにアプローチしております



KYOWA RUBBER NEWS LETTER

2022.7
Vol. 79



【共和ゴムFCメンバー】

寺阪剛(代表取締役)、武政、道上(営業部)、廣部、前田、古谷(第四工場)
タイ、ダイ、ヒエウ、フイ(枚方工場) 計10名

技能実習生歓迎会

平素より大変お世話になっております。
本社営業部の武政です。

数年前から“アジア技能実習生雇用制度”の受け入れ活動をしておりましたがコロナ禍もあり入国できないなどの理由で実現しておりませんでした。

コロナ禍においてまだ予断を許さない状況ですが、この度ベトナムから技能実習生3名が無事に来日し、5月から弊社の製造部で働き始める事が出来ました。

そこで先日、製造部を中心とした歓迎会を開催し営業部の私も参加させていただきました。普段は会う機会が少ないため話をするタイミングがありませんでしたが、歓迎会でゆっくりと話をすることができました。日本に来て間もなく、不安が多いかと思いますが3名とも非常に明るく前向きで自ら積極的にコミュニケーションを取れる性格だという印象でした。想像以上に馴染むまでに時間が掛からずとても好印象です。仕事上の伝わりにくい内容に関しては一足早く弊社で働き始めていたベトナム人2名(製造部・特殊加工チーム)が通訳し、指導を進めております。

人材不足と騒がれている状況の中、共和ゴムで働く事を決めてくれた5名の新たな仲間感謝と共に、周りの日本人メンバーから積極的にコミュニケーションを取り、少しでも働きやすい環境にする事を心掛けようと思っています。

引き続き、宜しくお願い致します。



西日本営業部
武政 恭平

出展レポート

① EE東北'22

皆様、いつもお世話になっております。
本社営業部の道上です。

6月1日～2日の2日間、夢メッセみやぎにて開催された「EE東北'22」に出展させて頂きました。今回で31回目の開催となり、過去最大の358の出展者と1040技術が展示され大変盛り上がりしました。また、なんといっても今回の展示会では初めての試みとなる「異業種交流！スタンプラリー」という企画を実施しました。日頃からお世話になっている会社様、この企画を通して初めてやり取りさせて頂く会社様の5社共同で実施させて頂き、5社のブースをスタンプラリー形式で回り全てのスタンプをコンプリートして頂くと、弊社の「シルク軽石まゆか®」をプレゼントするという企画でした。異業種間で実施したこともあり普段はあまり交わることのない企業様がブースにお越し頂いたり大変有意義な展示会となりました。

今回の展示会では前回の展示会同様に「ボルトナット防錆キャップまもるくん®」「目地フォーム®」をメインに展示致しました。展示会に参加させて頂く度に感じるのですが、弊社のブースにお越し頂いたお客様のまもるくんへの評価がすごく高いという事です。私自身も拙い説明ではありますが、お客様とお話するのが楽しくなる程反応が良く「面白い商品だね！」「アイディア商品だね！」と仰っていただくことが多くありました。国としても「国土交通省インフラ長寿命化計画(行動計画)」がとりまとめられるなどしている世の中で、間違いなくインフラ長寿命化に貢献できる製品だと認識して頂き、今後大活躍する製品なんだと改めて感じる事が出来ました。目地フォームに関しましても、全国各地で実績のある商品なので既に認識して頂いているお客様も多数いたり、非常に充実した2日間となりました。

最後に、日頃よりお力添え頂いております皆様、本当にありがとうございます。引き続き宜しくお願い致します。



本社営業部
道上 隼人



② 電設工業展

お世話になります。
共和ゴムの寺阪翼です。

6月1日～3日までの間に開催された東京ビッグサイトでの電設工業展に出展して参りました。

暑い中、弊社製品を取り扱って下さるお客様方に足を運んでいただき感無量でした。ありがとうございます。

私としても、非常に楽しみながら展示会にて、ご挨拶・製品説明等を行うことが出来ました。

今回の電設工業展で出展した主な製品は、「なんでも継手®」「ボルトナット防錆キャップまもるくん®」「空管止水栓」です。特に「角型FEP管用なんでも継手®」に注目が集まっており、大々的に展示致しました。

「なんでも継手®」は無電柱化工事などの埋設工事に使用されるハンドホールとFEP管を繋げる為の継手であり、施工性の良さ・止水性能の高さから、工事会社様から高い評価を頂いております。特に近年では、丸型FEP管よりも束ねやすく、カーブにも対応しやすい角型FEP管が国交省様で採用されるなど、急速に需要が高くなってきており、それに比例して、角型用なんでも継手の需要もどんどん高くなっております。

弊社の角型用なんでも継手は、角型TACレックス、角型エフレックスに対応しており、止水試験(0.05Mpa×5分間)、引張試験(φ50の場合における1500Nの引張過重)共に基準をクリアしております。さらに、既存の丸孔のハンドホールに取り付けることが出来る為、特注品かつ納期の掛かる、四角孔のハンドホールを用意する必要はありません。

お客様一人一人とお話する事で、自社製品の認知度だけでなく、現場の様子や「こういった製品が欲しい！」などのニーズなど新たな情報を得ることが出来ました。

7月20日～22日の3日間、東京ビッグサイトで無電柱化展として、再び出展致します(ブース番号 M5-092)。また、お気軽にいらっしゃってください。お待ちしております。



東京営業部
寺阪 翼

